新潟ユニゾンプラザ指定管理者審査委員会

審査結果報告書

令和８年 11 月 16 日

新潟ユニゾンプラザ指定管理者審査委員会

新潟ユニゾンプラザ指定管理者審査委員会の審査結果について

新潟ユニゾンプラザ指定管理者指定申請の審査結果を別添のとおり報告します。

令和８年 11 月 16 日

新潟ユニゾンプラザ指定管理者審査委員会

委員長　　秋山　太郎

１　審査方法

(1)　審査委員会の設置

新潟ユニゾンプラザの指定管理者の選定を公平かつ適正に実施するため、令和８年６月３日付けで審査委員会を設置した。

委員長	秋山　太郎	新潟県立大学　国際経済学部　教授
副委員長	本間　敏	日本公認会計士協会東京会新潟県会・公認会計士
委員	東理　守	一般社団法人　新潟市薬剤師会　事務局長
委員	木村　浩樹	一般財団法人　新潟県消防設備協会　常務理事
委員	松澤　真弓	新潟県社会保険労務士会・社会保険労務士

(2)　審査委員会の開催

第１回審査委員会

開 催 日：令和８年７月９日（木）

内　　容：委員会の設置に関する事項
新潟ユニゾンプラザの現状
新潟ユニゾンプラザ指定管理者募集要項等の検討･承認に関する事項

第２回審査委員会

開 催 日：令和８年 10 月 29 日（木）

内　　容：申請内容の意見交換
申請内容の審査、採点
指定管理者候補の選定

(3)　審査方法

「新潟ユニゾンプラザ指定管理者選定基準」（以下「選定基準」という。）に基づき、申請者が申請資格の要件に適合していることを県が確認するとともに、当審査委員会において、提出された申請書の内容等について、書類審査及びプレゼンテーションによる面接審査（申請者による説明及び質疑応答）を実施した。

２　審査結果

選定基準に基づく審査及び審査委員会における協議の結果、社会福祉法人新潟県社会福祉協議会を指定管理者候補者の第１順位として選定した。（申請者の評点は別紙のとおり）

３　講評

(1)　基礎項目

・申請者は２者とも形式審査を通過し、当施設を安定的に管理する能力を有すると認められる。

(2)　提案項目

○　社会福祉法人新潟県社会福祉協議会

・これまで新潟ユニゾンプラザを管理してきた実績から、当施設の特徴を最も良く把握しており、堅実な管理が期待できる。

・自主事業等の新たな取組や経費節減に対する提案が消極的である点が課題である。

○　株式会社ヴァーテックス

・新潟ユニゾンプラザの利用の活性化につながる新たな取組や経費節減に関する提案は評価される部分もあったが、実現可能性に疑問が残るため次点となった。

【別紙】審査結果

1　基礎項目

選定基準	審査の視点	(福)新潟県社会福祉協議会	(株)ヴァーテックス
1　住民の平等利用の確保	(1)施設の平等利用が確保されるか	適	適
	(2)設置目的に沿った各施設の運営が可能であるか	適	適
2　効用の発揮・経費の縮減	(1)施設全体の機能を発揮させるための取り組みが提案されているか	適	適
	(2)利用者が安全で安心して、快適に利用できるか	適	適
3　管理の物的・人的能力	(1)継続的に安定した管理運営が可能な組織体制となっているか	適	適
	(2)類似する業務の実績があるか	適	適
	(3)安定した経営基盤があるか	適	適
	(4)県の率先行動計画に配慮した環境にやさしい管理運営が確保されるか	適	適
	(5)県内の産業振興や雇用の確保が配慮さているか	適	適
	(6)災害時などの危機管理能力や日頃の安全対策が確保されているか	適	適
4　情報管理	個人情報の保護に関して適正な対応が確保されているか	適	適
	情報公開に関して適正な対応が確保されているか	適	適

２　提案項目

選定基準	審　査　内　容	配点	(福)新潟県社会福祉協議会	(株)ヴァーテックス
１　効用の発揮	(1)利用者へのサービス向上及び各施設の利用率の向上が図られるか ｱ 福祉機器展示室のサービス及び利用の向上が図られる提案か ｲ 図書閲覧室のサービス及び利用の向上が図られる提案か ｳ 貸室（含む無料部分）のサービス及び利用の向上が図られる提案か ｴ 公共部分(駐車場含む)のサービス及び利用の向上が図られる提案か ｵ 公用・目的外使用部分の円滑な管理が図られる提案か	25点／人 計125点	87	81
	(2)管理運営上の問題解決の工夫や自主事業の実現の可能性が高いか ｱ 現在の課題を解決するための創意工夫について提案されているか ｲ 施設の目的に沿った積極的な自主事業の展開及びその効用の評価等について提案されているか	10点／人 計50点	32	32.5
２　経費の節減と安定的な運営	管理にかかる経費の縮減に取り組むと共に収支積算が妥当で、事業計画との整合性が図られているか ｱ 経費の縮減に関して具体的かつ実現性の高い提案がされているか ｲ 指定管理料の低減が図られているか ｳ 収支積算の根拠が具体的かつ妥当で、それに基づいて事業計画が立てられているか	15点／人 計75点	43.5	43.8
３　その他	利用者の満足度を測るための具体的な方法の提案があるか ｱ 貸室、図書閲覧室、福祉機器展示室の利用者に対し、意見箱の設置やアンケート調査について、効 ｲ ｱ以外に利用者の意見、要望の把握方法について具体的に提案があるか ｳ 利用者の意見等への対応について積極的な提案がされているか	10点／人 計50点	32.5	34
合　　計		60点／人 計300点	195.0	191.3